

適切な水・施肥管理と病害虫防除で、高品質米生産に努めよう！

1. 生育状況(コシヒカリ)

- ・現在、カルパー直播、鉄コ直播とも、近年より茎数が多めになっています。
- ・幼穂形成期は、5/6 播種のカルパー直播が、7月16日、5/12 播種の鉄コ直播は、7月22日頃の見込みです。
- ・出穂期は、今後、近年並の気温で推移すると、5/6 播種のカルパー直播で、8月7日頃、5/12 播種の鉄コ直播で、8月13日頃と予想されます。

7月18日現在の生育状況 (展示ほ調査結果より。カルパ、鉄コ1筆ずつ。)

| | | 播種 | 草丈 (cm) | 茎数 (本/m ²) | 葉齢 (L) | 葉色 | 幼穂形成期 |
|----|------|------|------------|---------------------------|-----------|-----|---------|
| 本年 | カルパー | 5/6 | 71.8 | 513 | 11.3 | 3.6 | 7月16日 |
| | 鉄コ | 5/12 | 74.3 | 513 | 12.4 | 4.1 | (7月22日) |
| 近年 | カルパー | 5/3 | 78.3 | 505 | 11.6 | 4.1 | 7月17日 |
| | 鉄コ | 5/7 | 71.9 | 463 | 11.7 | 4.1 | 7月18日 |

2. 適切な水管理で活力維持を！！

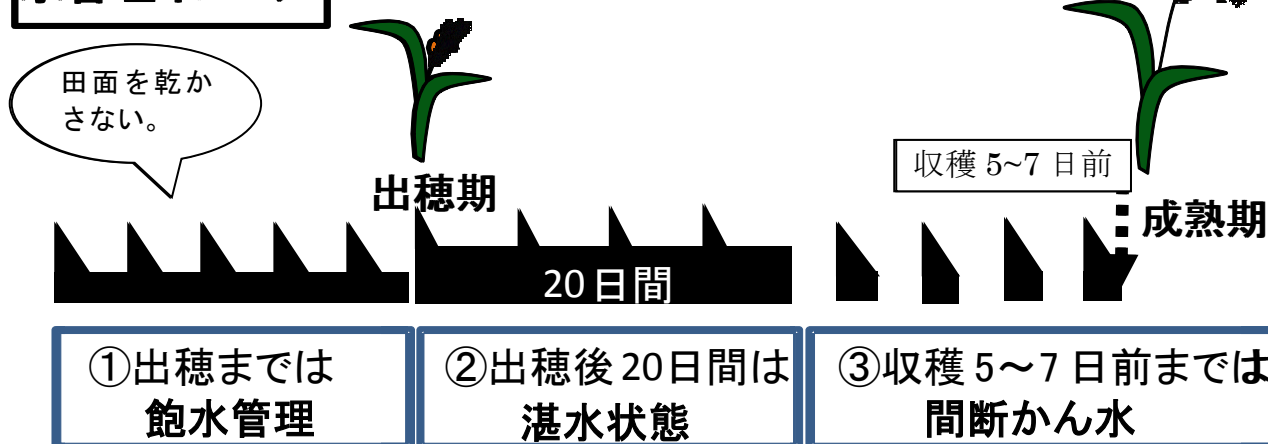
- ①出穂期までは**飽水管理(湿潤な状態を保つ)**を行い、葉色を維持しましょう。

飽水管理：足跡に水が残る程度の湿潤状態



- ②出穂後 20 日間は**湛水状態を保ち**、登熟期間の稲体活力を維持しましょう。
 ③出穂後 20 日間以降から収穫 5~7 日前までは、**間断かん水**を行いましょ。
 ※**フェーン**が予想される場合は、**前もって入水**しましょ。

水管理イメージ



湿潤な状態を保つ！！

田面が出ないように！！

収穫直前まで水分供給！！

ウラ面もご覧ください

3. 穂肥の目安(コシヒカリ)

肥効調節型(基肥一発型)肥料は原則追肥しない

— 肥効調節型肥料の穂肥相当分の溶出は、すでに始まっています —

カルバー直播で、出穂1週間前の葉色が淡い場合は、営農指導員と相談する。
鉄コーティング直播(コシヒカリ)は、倒伏しやすいので、原則追肥しない。

4. 病害虫防除

(1) 斑点米カメムシが多い^{ため}、穂揃期と傾穂期の2回防除を徹底

表の見方

| | 穂揃期 8割以上の穂が出穂した時期 | 傾穂期 1回目から7日以内 | 薬剤名 | 成分数 |
|------|---|---|-----------------|-------------|
| 粉剤対応 | キラップ粉剤DL 4kg/10a ① 収穫14日前まで | スタークル粉剤DL 3kg/10a ① 収穫7日前まで | 10a当りの使用量(希釈倍数) | 使用時期(収穫前日数) |
| 液剤対応 | キラップフロアブル 液剤 150ℓの場合 75ml/10a (2000倍) ① 収穫14日前まで | スタークル液剤10 液剤 150ℓの場合 150ml/10a (1000倍) ① 収穫7日前まで | | |

- ① 水稻の生育状況に応じて防除の日を決めましょう。
- ② 1回目・2回目の防除間隔は7日を目安とし、10日以上あけないように注意しましょう。

※ 粒剤(キラップ粒剤: 3kg/10a)は、出穂5日前頃(8月2日頃)に、

3~5cmの湛水状態で田面に均一に散布し、散布後7日間は、落水や掛け流しをしないようにして下さい。

(2) 紋枯病の発生がみられた場合は、随時防除を実施

| | 農薬の名称 | 10a当り使用量 | 水量 | 防除時期 |
|----|------------------|-----------|------|-------|
| 粉剤 | モンカットファイン粉剤 20DL | 4kg | — | 穂ばらみ期 |
| 液剤 | モンカットフロアブル | 100~150ml | 150ℓ | |

農薬散布に際しては、周辺住民への事前の周知と農薬の飛散防止を徹底しましょう。